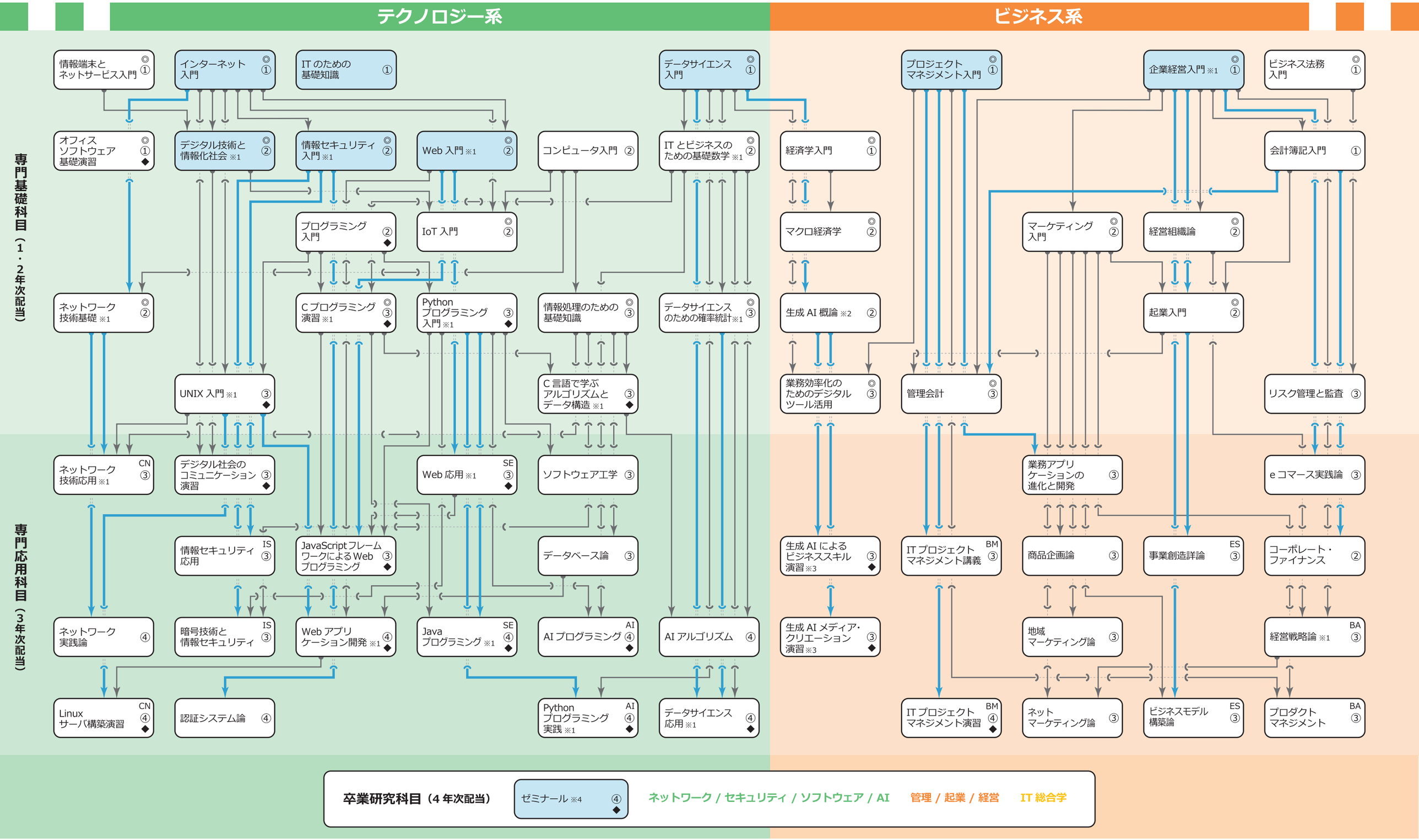
【MC カリキュラム】2025 年度春学期 専門科目 科目履修体系図

【2024 年 12 月現在】



必修科目　◆ 演習科目　必須履修前提条件　必須履修前提条件（トンネル）

① ～ ④ 科目レベル　◎ 一斉開講科目　推奨履修前提条件　推奨履修前提条件（トンネル）

<ゼミナール担当教員指定科目>
CN：ゼミナール（ネットワーク）　IS：ゼミナール（セキュリティ）　SE：ゼミナール（ソフトウェア）　AI：ゼミナール（AI）
BM：ゼミナール（管理）　ES：ゼミナール（起業）　BA：ゼミナール（経営）
「ゼミナール（IT 総合学）」の担当教員が指定する科目はないが、専門応用科目から 4 単位以上修得する必要あり

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください。　※2 開講時期が変更になる場合があります　※3 2025 年度秋学期以降に開講予定
※4 履修を希望するゼミナールが開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）　・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること　・「IT 総合学基礎」のマイクロクレデンシャルを取得していること
・希望するゼミナールが指定するマイクロクレデンシャルを取得していること。なお「ゼミナール（IT 総合学）」ではマイクロクレデンシャルの指定はなし
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること

【MC カリキュラム】2025 年度春学期 専門科目 科目履修体系図（マイクロクレデンシャル取得要件）

【2024 年 12 月現在】

テクノロジー系　　ビジネス系

情報端末とネットサービス入門 ◎①
インターネット入門 ◎①
IT のための基礎知識 ①
データサイエンス入門 ◎①
プロジェクトマネジメント入門 ◎①
企業経営入門 ◎①
ビジネス法務入門 ◎①
オフィスソフトウェア基礎演習 ◎①◆
デジタル技術と情報化社会 ◎②
情報セキュリティ入門 ◎②
Web 入門 ◎②
コンピュータ入門 ②
IT とビジネスのための基礎数学 ◎②
経済学入門 ◎①
会計簿記入門 ①
プログラミング入門 ②◆
IoT 入門 ◎②
マクロ経済学 ◎②
マーケティング入門 ◎②
経営組織論 ◎②
ネットワーク技術基礎 ◎②
C プログラミング演習 ◎③◆
Python プログラミング入門 ③◆
情報処理のための基礎知識 ◎③
データサイエンスのための確率統計 ◎③
生成 AI 概論 ※1 ②
起業入門 ◎②
UNIX 入門 ③◆
C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ③◆
業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎③
管理会計 ◎③
リスク管理と監査 ③
ネットワーク技術応用 ③
デジタル社会のコミュニケーション演習 ③◆
Web 応用 ③◆
ソフトウェア工学 ③
業務アプリケーションの進化と開発 ③
e コマース実践論 ③
情報セキュリティ応用 ③
JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③◆
データベース論 ③
生成 AI によるビジネススキル演習 ※2 ③◆
IT プロジェクトマネジメント講義 ③
商品企画論 ③
事業創造詳論 ③
コーポレート・ファイナンス ②
ネットワーク実践論 ④
暗号技術と情報セキュリティ ③
Web アプリケーション開発 ④◆
Java プログラミング ④◆
AI プログラミング ④◆
AI アルゴリズム ④
地域マーケティング論 ③
経営戦略論 ③
生成 AI メディア・クリエーション演習 ※2 ③◆
Linux サーバ構築演習 ④◆
認証システム論 ④
Python プログラミング実践 ④◆
データサイエンス応用 ④◆
IT プロジェクトマネジメント演習 ④◆
ネットマーケティング論 ③
ビジネスモデル構築論 ③
プロダクトマネジメント ③

ゼミナール（ネットワーク）※3 ④◆
ゼミナール（セキュリティ）※3 ④◆
ゼミナール（ソフトウェア）※3 ④◆
ゼミナール（AI）※3 ④◆
ゼミナール（管理）※3 ④◆
ゼミナール（起業）※3 ④◆
ゼミナール（経営）※3 ④◆

ゼミナール（IT 総合学）※3 ④◆

ブロンズバッジ　シルバーバッジ　ゴールドバッジ　プラチナバッジ

◆ 演習科目　必須履修前提条件　必須履修前提条件（トンネル）

① 〜 ④ 科目レベル　◎ 一斉開講科目　推奨履修前提条件　推奨履修前提条件（トンネル）

<ゼミナール担当教員指定科目>
CN：ゼミナール（ネットワーク） IS：ゼミナール（セキュリティ） SE：ゼミナール（ソフトウェア） AI：ゼミナール（AI）
BM：ゼミナール（管理） ES：ゼミナール（起業） BA：ゼミナール（経営）
「ゼミナール（IT 総合学）」の担当教員が指定する科目はないが、専門応用科目から 4 単位以上修得する必要あり

※1 開講時期が変更になる場合があります　※2 2025 年度秋学期以降に開講予定
※3 履修を希望するゼミナールが開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）　・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること　・「IT 総合学基礎」のマイクロクレデンシャルを取得していること
・希望するゼミナールが指定するマイクロクレデンシャルを取得していること。
なお「ゼミナール（IT 総合学）」ではマイクロクレデンシャルの指定はなし
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること

【MC カリキュラム】2025 年度春学期 専門科目 マイクロクレデンシャル体系図

【2024 年 12 月現在】

テクノロジー系

IT 総合学基礎

- インターネット入門 ◎①
- IT のための基礎知識 ①
- データサイエンス入門 ◎①
- プロジェクトマネジメント入門 ◎①
- 企業経営入門 ◎①
- デジタル技術と情報化社会 ◎②
- 情報セキュリティ入門 ◎②
- Web 入門 ◎②

テクノロジー基礎 I

- コンピュータ入門 ②
- IoT 入門 ◎②
- Python プログラミング入門 ③◆

数学基礎

- IT とビジネスのための基礎数学 ◎②
- データサイエンスのための確率統計 ③

テクノロジー基礎 II

- C プログラミング演習 ◎③◆
- UNIX 入門 ③◆
- C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ③◆

ネットワーク

- ネットワーク技術基礎 ◎②
- ネットワーク技術応用 CN ③
- ネットワーク実践論 ④
- Linux サーバ構築演習 CN ④◆
- ゼミナール（ネットワーク） ④◆

ネットワーク（卒業研究）

セキュリティ

- 情報セキュリティ応用 IS ③
- 暗号技術と情報セキュリティ IS ③
- 認証システム論 ④
- ゼミナール（セキュリティ） ④◆

セキュリティ（卒業研究）

ソフトウェア

- Web 応用 SE ③◆
- JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③◆
- Web アプリケーション開発 ④◆
- Java プログラミング SE ④◆
- ゼミナール（ソフトウェア） ④◆

ソフトウェア（卒業研究）

AI

- AI プログラミング AI ④◆
- AI アルゴリズム ④
- Python プログラミング実践 AI ④◆
- データサイエンス応用 ④◆
- ゼミナール（AI） ④◆

AI（卒業研究）

ビジネス系

ビジネス基礎

- 経済学入門 ◎①
- 会計簿記入門 ①
- マーケティング入門 ◎②
- 経営組織論 ◎②

生成 AI 活用

- 生成 AI 概論 ②
- 業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎③
- 生成 AI によるビジネススキル演習 ③◆
- 生成 AI メディア・クリエーション演習 ③◆

管理

- 管理会計 ◎③
- IT プロジェクトマネジメント講義 BM ③
- IT プロジェクトマネジメント演習 BM ④◆
- ゼミナール（管理） ④◆

管理（卒業研究）

起業

- 起業入門 ◎②
- 事業創造詳論 ES ③
- ビジネスモデル構築論 ES ③
- ゼミナール（起業） ④◆

起業（卒業研究）

経営

- コーポレート・ファイナンス ②
- 経営戦略論 BA ③
- プロダクトマネジメント ③◆
- ゼミナール（経営） ④◆

経営（卒業研究）

ブロンズバッジ　シルバーバッジ　ゴールドバッジ　プラチナバッジ

◆ 演習科目　テクノロジー系マイクロクレデンシャル取得前提条件

① ～ ④ 科目レベル　◎ 一斉開講科目　ビジネス系マイクロクレデンシャル取得前提条件

<ゼミナール担当教員指定科目>
CN：ゼミナール（ネットワーク） IS：ゼミナール（セキュリティ） SE：ゼミナール（ソフトウェア） AI：ゼミナール（AI）
BM：ゼミナール（管理） ES：ゼミナール（起業） BA：ゼミナール（経営）
「ゼミナール（IT 総合学）」の担当教員が指定する科目はないが、専門応用科目から 4 単位以上修得する必要あり

【MC カリキュラム】2025 年度春学期 教養・外国語科目 科目履修体系図

【2024 年 12 月現在】

教養科目（1〜3 年次配当）　指定の無い限り、教養科目は 1 年次から受講可能

キャリアデザイン分野

- スタディスキル入門 ◎ ① ◆
- セルフマネジメント論 ◎ ①
- Web デザイン入門 ◎ ①
- リーダーシップ概論 ◎ ①
- キャリアデザイン ◎ ①
- 文献調査と整理術 ② ◆ ※3
- ロジカルライティング ◎ ①
- ロジカルシンキング ◎ ①
- アカデミックライティング ③ ◆ ※3 ※5
- スタディスキル実践 ③ ◆ ※5 ※6
- ゼミナール ④ ◆ ※8

- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- プレゼンテーション入門 ◎ ①
- キャリア入門 ◎ ①
- IT による知的生産術 ◎ ①
- マインドフルネス入門 ◎ ①
- ファイナンシャル・プランニング入門 ◎ ①
- 資産運用実践論 ◎ ②
- 就職活動実践演習 ② ◆ ※3 ※4
- コミュニケーション論 ◎ ①
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆

ネットワーク / セキュリティ / ソフトウェア / AI
管理 / 起業 / 経営
IT 総合学

自然科学分野

- 暮らしの中の物理学 ◎ ①
- 物理学入門 ◎ ①
- 我々の宇宙 ①
- 防災論入門 ◎ ①
- 化学入門 ◎ ①
- 人工衛星入門 ◎ ①
- 健康管理入門 ◎ ①
- AI（人工知能）入門 ◎ ①
- 地球科学入門 ◎ ①
- 生物学入門 ◎ ①
- 医療・ヘルスケアと IT ◎ ①

人文科学分野

- 心理学入門 ◎ ①
- 「使いやすさ」の心理学 ◎ ①
- 写真・映像制作の基礎 ◎ ①
- 西洋音楽史 ◎ ①
- 日本の心と異文化理解 ◎ ①
- 和食文化論 ◎ ①
- 講談の世界 ◎ ①
- 韓流文化論 ◎ ①
- 日本の伝統芸能 ◎ ①
- 宗教学入門 ◎ ①
- 日本文学入門 ◎ ①
- 西洋建築歴史の旅 ◎ ①
- 世界遺産でたどる日本の歴史 ◎ ①
- 人間社会と感染症の歴史 ◎ ①
- キリスト教文化Ⅰ ◎ ①
- キリスト教文化Ⅱ ◎ ①

社会科学分野

- 社会学入門 ◎ ①
- ゲームの歴史と未来 ◎ ①
- コンビニ経済学 ①
- 政治学入門 ◎ ①
- 企業環境学 ◎ ①
- SDGs 入門 ①
- 地域おこし実践論 ◎ ①
- 地域マーケティング論 ③
- ソーシャルメディア概論 ◎ ①
- 社会保障入門 ◎ ①
- 六法と法哲学 ◎ ①
- スポーツビジネスのしくみ ①

外国語科目（1〜3 年次配当）

英語

- 基礎英語Ⅰ ◎ ① ◆
- 基礎英語Ⅱ ◎ ① ◆
- 中級英語Ⅰ ◎ ② ◆
- 中級英語Ⅱ ◎ ② ◆
- 上級英語Ⅰ－A ◎ ③ ◆ ※7
- 上級英語Ⅰ－B ◎ ③ ◆ ※7
- 上級英語Ⅱ－A ◎ ④ ◆ ※1 ※7
- 上級英語Ⅱ－B ◎ ④ ◆ ※2

中国語

- 中国語入門 A ◎ ② ◆ ※1
- 中国語入門 B ◎ ② ◆ ※2
- 中国語応用 A ◎ ③ ◆ ※2
- 中国語応用 B ◎ ③ ◆ ※1

必修科目	専門科目（選択）	◆ 演習科目	必須履修前提条件
専門科目（必修）	① 〜 ④ 科目レベル	◎ 一斉開講科目	推奨履修前提条件

必須履修前提条件（トンネル）
推奨履修前提条件（トンネル）

※1　春学期開講　　※2　秋学期開講　　※3　定員制（選考あり）
※4　2 年次配当　　※5　3 年次配当
※6「スタディスキル入門」を含む教養科目の単位を 16 単位以上修得済みであること
※7　旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください。

※8　履修を希望するゼミナールが開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）　・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること　・「IT 総合学基礎」のマイクロクレデンシャルを取得していること
・希望するゼミナールが指定するマイクロクレデンシャルを取得していること。なお「ゼミナール（IT 総合学）」ではマイクロクレデンシャルの指定はなし
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること

【MC カリキュラム】2025 年度春学期 教養・外国語科目 科目履修体系図（マイクロクレデンシャル取得要件）

【2024 年 12 月現在】

教養科目（1〜3 年次配当）　指定の無い限り、教養科目は 1 年次から受講可能

キャリアデザイン分野

- スタディスキル入門 ◎ ① ◆
- セルフマネジメント論 ◎ ①
- Web デザイン入門 ◎ ①
- リーダーシップ概論 ◎ ①
- キャリアデザイン ◎ ①
- 文献調査と整理術 ② ◆
- ロジカルライティング ◎ ①
- ロジカルシンキング ◎ ①
- アカデミックライティング ③ ◆
- スタディスキル実践 ③ ◆
- ゼミナール※1 ④ ◆

自然科学分野

- 暮らしの中の物理学 ◎ ①
- 物理学入門 ◎ ①
- 我々の宇宙 ①
- 防災論入門 ◎ ①
- 化学入門 ◎ ①
- 人工衛星入門 ◎ ①

人文科学分野

- 健康管理入門 ◎ ①
- AI（人工知能）入門 ◎ ①
- 地球科学入門 ◎ ①
- 生物学入門 ◎ ①
- 医療・ヘルスケアと IT ◎ ①

社会科学分野

- 心理学入門 ◎ ①
- 「使いやすさ」の心理学 ◎ ①
- 写真・映像制作の基礎 ◎ ①
- 西洋音楽史 ◎ ①
- 日本の心と異文化理解 ◎ ①
- 和食文化論 ◎ ①
- 講談の世界 ◎ ①
- 韓流文化論 ◎ ①

キャリアデザイン分野

- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- プレゼンテーション入門 ◎ ①
- キャリア入門 ◎ ①
- IT による知的生産術 ◎ ①
- マインドフルネス入門 ◎ ①
- ファイナンシャル・プランニング入門 ◎ ①
- 資産運用実践論 ◎ ②
- 就職活動実践演習 ② ◆
- コミュニケーション論 ◎ ①
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆

人文科学分野

- 日本の伝統芸能 ◎ ①
- 宗教学入門 ◎ ①
- 日本文学入門 ◎ ①
- 西洋建築歴史の旅 ◎ ①
- 世界遺産でたどる日本の歴史 ◎ ①
- 人間社会と感染症の歴史 ◎ ①
- キリスト教文化Ⅰ ◎ ①
- キリスト教文化Ⅱ ◎ ①

社会科学分野

- 社会学入門 ◎ ①
- ゲームの歴史と未来 ◎ ①
- コンビニ経済学 ①
- 政治学入門 ◎ ①
- 企業環境学 ◎ ①
- SDGs 入門 ①

社会科学分野

- 地域おこし実践論 ◎ ①
- 地域マーケティング論 ③
- ソーシャルメディア概論 ◎ ①
- 社会保障入門 ◎ ①
- 六法と法哲学 ◎ ①
- スポーツビジネスのしくみ ①

外国語科目（1〜3 年次配当）

英語

- 基礎英語Ⅰ ◎ ① ◆
- 基礎英語Ⅱ ◎ ① ◆
- 中級英語Ⅰ ◎ ② ◆
- 中級英語Ⅱ ◎ ② ◆
- 上級英語Ⅰ－A ◎ ③ ◆
- 上級英語Ⅰ－B ◎ ③ ◆
- 上級英語Ⅱ－A ◎ ④ ◆
- 上級英語Ⅱ－B ◎ ④ ◆

中国語

- 中国語入門 A ◎ ② ◆
- 中国語入門 B ◎ ② ◆
- 中国語応用 A ◎ ③ ◆
- 中国語応用 B ◎ ③ ◆

ネットワーク / セキュリティ / ソフトウェア / AI
管理 / 起業 / 経営
IT 総合学

専門科目	◆ 演習科目	必須履修前提条件	必須履修前提条件（トンネル）
① 〜 ④ 科目レベル	◎ 一斉開講科目	推奨履修前提条件	推奨履修前提条件（トンネル）
ブロンズバッジ	ブロンズバッジ（対象科目の一部の単位を修得）	シルバーバッジ	

※1　履修を希望するゼミナールが開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
- 4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
- 卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
- 教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること
- 「IT 総合学基礎」のマイクロクレデンシャルを取得していること
- 希望するゼミナールが指定するマイクロクレデンシャルを取得していること。なお「ゼミナール（IT 総合学）」ではマイクロクレデンシャルの指定はなし
- 希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること

【MC カリキュラム】2025 年度春学期 教養・外国語科目 マイクロクレデンシャル体系図

【2024 年 12 月現在】

教養科目（1〜3 年次配当）　指定の無い限り、教養科目は 1 年次から受講可能

キャリアデザイン分野

- スタディスキル入門 ◎ ① ◆
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆

アカデミックリテラシー

- ロジカルライティング ◎ ① ◆
- ロジカルシンキング ◎ ① ◆
- アカデミックライティング ③ ◆
- スタディスキル実践 ③ ◆

アカデミックライティング

- コミュニケーション論 ◎ ① ◆
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆

コミュニケーション

自然科学分野

人文科学分野

教養スタートアップ

《教養スタートアップ取得条件》
・キャリアデザイン分野の科目から 2 単位以上修得
・自然科学分野の科目から 2 単位以上修得
・人文科学分野の科目から 2 単位以上修得
・社会科学分野の科目から 2 単位以上修得

社会科学分野

外国語科目（1〜3 年次配当）

総合英語

英語	中国語
基礎英語 I ◎ ① ◆	中国語入門 A ◎ ② ◆
基礎英語 II ◎ ① ◆	中国語入門 B ◎ ② ◆
中級英語 I ◎ ② ◆	中国語応用 A ◎ ③ ◆
中級英語 II ◎ ② ◆	中国語応用 B ◎ ③ ◆

中国語基礎

実践英語 I

- 上級英語 I −A ◎ ③ ◆
- 上級英語 I −B ◎ ③ ◆

実践英語 II

- 上級英語 II −A ◎ ④ ◆
- 上級英語 II −B ◎ ④ ◆

《中国語基礎取得条件》
・中国語入門 A/B から 1 科目の単位を修得
・中国語応用 A/B から 1 科目の単位を修得

専門科目（選択）　◆ 演習科目
① 〜 ④ 科目レベル　◎ 一斉開講科目　→ 教養系マイクロクレデンシャル取得前提条件
ブロンズバッジ　ブロンズバッジ（対象科目の一部の単位を修得）　シルバーバッジ